

ヴォーリスさんの設計室展

—理想の住まいのつくりかたを読み解く—



■第1期：部屋のしつらえをデザインする

■第2期：外観をデザインする

開場日：土曜日、日曜日

期 間：第1期—2012年5月13日（日）～7月8日（日）

第2期—2012年7月21日（土）～9月16日（日）

※6月9日（土）・10日（日）は休館です

会 場：旧八幡郵便局 2階

時 間：10:00 - 15:00

入場料：無料

主 催：NPO 法人ヴォーリス建築保存再生運動

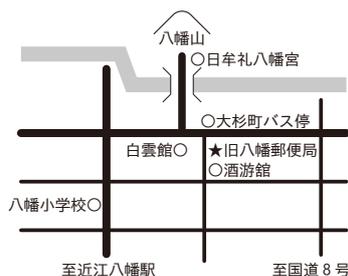
一 粒 の 会



企画・制作：神谷悠実 指原豊

お問い合わせ先：E-MAIL vories.san@gmail.com

Facebook ヴォーリスさんの設計室展



アクセス：

〒523-0862 近江八幡市仲屋町中8

JR 近江八幡駅北口より

近江バス 8分（長命寺方面行）

「大杉町」下車徒歩2分

NPO 法人ヴォーリス建築保存再生運動一粒の会はヴォーリスさんの設計した旧八幡郵便局の保存運動を行っている団体です。

この度、ヴォーリスさんの建物についてより広く知っていただくために、展覧会を開催します。

本展覧会ではヴォーリスさんのつくる「住まい」に焦点をあてます。

企画・制作を担当するのは、本会のメンバーであるヴォーリス建築の研究者と建築設計事務所で働く設計者のふたりです。ヴォーリスさんの著書や図面を手がかりに、ヴォーリスさんの設計室ではどのように住宅の設計を進めていたのだろうと想像し、そしてヴォーリスさんの理想を読み解きながらひとつの住宅を設計しました。その過程で制作したスケッチや模型を展示し、ヴォーリスさんの理想の住まいのつくりかたを紹介します。

会期は2期に分かれています。

第1期のテーマは部屋のしつらえ（平面計画）についてです。

台所や居間など部屋ごとに、ヴォーリスさんの言葉や家具のレイアウトや素材などを書きこんだ平面スケッチを使って、設計の工夫点を説明します。

第2期は外観のデザイン（立面計画）についてです。

部屋ごとに大きさや開き方の異なる窓の特徴を説明します。また当時ヴォーリスさんの設計室で使われていた資料を用いて作成した、アメリカンスタイルの外観のデザイン案を展示します。

ヴォーリスさんの描く住まいの理想は、暮らす人の健康や使いやすさを考え、日光を採込む間取りから食器の揃えに至るまで細やかに考えられています。ヴォーリスさんの設計した建物を会場にして、ヴォーリスさんのつくる空間を体感しながら、現代の私たちの生活をよりよくするヒントを発見できる展覧会です。